

01 まずは、チームに参加する

開く場所：招待メール → 確認画面 → チーム参加

1. 招待元から届いた最新のメールを開きます。確認画面が出たら、メールアドレスの確認を進めます。
。
2. チーム名と自分の権限を確認して、参加を承諾します。心当たりのない招待は承諾しないでください。
3. ホームを開き、所属チームが正しいことを確認します。初期設定ガイドが表示されたら、選手登録から順番に進めます。

確認ポイント：チームに参加できても、パスワードは別途設定が必要な場合があります。

02 パスワードを設定する

開く場所：設定 → ログインのパスワード

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

設定：ログインのパスワード

新しいパスワード
8文字以上

確認のためもう一度

パスワードを設定

実装済みフォームの説明用表示（実データなし）

1. 参加した本人のアカウントで「設定」を開きます。
2. 「新しいパスワード」と確認欄に、同じパスワードを入力します。画面に表示された文字数などの条件を守ってください。
3. 「パスワードを設定」を押し、成功のメッセージを確認します。次回は登録メールアドレスとパスワードでログインできます。

確認ポイント：ここで設定されるのは、現在ログインしている本人のパスワードです。他のスタッフのパスワードではありません。

03 選手を登録する

開く場所：選手 → すべての選手 → 選手を追加

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

選手を追加

氏名 必須

例) 山田 太郎

入学年

学年はここから計算します。4月をまたぐと自動で繰り上げるので、毎年直す必要はありません。

未設定

ポジション

サッカーとフットサルの呼び方を両方載せています。

未設定

利き足

未設定

生年月日

成長速度の読み方が変わるので、分かれば入れてください。

年 / 月 / 日

卒業・退部日

保管期間の起算点になります。在籍中は空欄のまま構いません。

年 / 月 / 日

登録する

実装済みフォームの説明用表示（実データなし）

1. 選手一覧を確認し、同じ選手がすでに登録されていないか確認します。
2. 追加画面で氏名を入力します。生年月日・学年などは、確認できる範囲で入力してください。
3. 「登録する」を押し、選手一覧または詳細画面で登録内容を確認します。

確認ポイント：最初の操作練習には架空の情報を使用してください。登録数の上限が表示された場合は、招待元に利用範囲を確認してください。

04 評価・ SOAPを記録する

開く場所：対象の傷害 → 評価・ SOAP

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

SOAPを記録

変更なし ⌘ / Ctrl + Enter で保存

記録日 必須

2026/09/13

□

記録者 必須

説明用スタッフ

S (主観的情報)

選手が言ったことを、選手の言葉のまま。

例) 走ると内側がつっぱる感じが残る

O (客観的情報)

測った値・見た所見。

例) WBLT 左右差 1.0cm、片脚ホップ LSI 88%

A (評価・アセスメント) 必須

いまい何が起きていると考えるか。ここが判断の根拠として残ります。

例) 腓腹筋の伸張性収縮への耐性が不足。距離より減速局面が問題

P (計画)

次に何をするか。

例) Nordic を週2回に増やし、来週 505 テストを再測定

SOAP を記録

実装済みフォームの説明用表示 (実データなし)

- 対象の選手と傷害を確認します。傷害が未登録の場合は、先に傷害を登録します。
- 記録日・記録者を確認し、Sは本人の訴え、Oは測定値や所見、Aは評価、Pは次の計画を入力します。
- 画面の保存ボタンを押します。エラーがなければ、記録一覧で対象と日付、内容が正しいことを確認します。

確認ポイント：評価結果の表示だけで復帰可否を決めないでください。専門職が状況・経過・所見を合わせて判断します。

05 健康時の測定を残す

開く場所：ベースライン測定

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

ベースライン測定：測定会を作成

測定会の名前 **必須**

例) 2026春 体力測定

区分 **必須**

脳振盪ベースラインは、受傷後に探すものです。体力測定と混ぜると見つけれません。

選択してください

測定日 **必須**

年 / 月 / 日

備考

会場・天候・測定者など

作成する

実装済みフォームの説明用表示 (実データなし)

1. ベースライン測定を開き、測定会を作成します。名前・区分・測定日などを入力します。
2. 測定会で対象選手と測定種目を確認し、結果を入力します。
3. 保存後に結果を確認します。左右・単位・測定条件をそろえて、後の比較に使います。

確認ポイント：健康時の基準値を残す機能です。傷害後の記録と取り違えないよう、測定の目的を明確にします。

06 リハビリの種目を追加する

開く場所：対象の傷害 → リハビリ計画 → 種目を検索して追加

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

リハビリ：種目を検索して追加

☐ 自分のお気に入りのみ

個人用メニューセットを開く

キーワード
ホップ、WBLT など

カテゴリ
すべて

Phase
すべて

種別
すべて

候補 (0件) — 登録するものにチェック
現在の条件に該当する種目がありません。絞り込み条件を変更してください。

選択中 0件
検索・カテゴリを切り替えても選択は残ります。この一覧の種目を、下の期間・備考でまとめて登録します。

期間の決め方
日付を指定する 既存の処方に合わせる

期間 必須
カレンダーを押し、そのまま引くと期間になります。黒いマスが、実際にメニューが出る日です。

← 前の月

2025-09

次の月 →

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

日付を押して、そのまま引くと期間になります。スマホでは1回目のタップで開始日、2回目で終了日です。Shiftを押しながらのクリックでも押せます。

日付を直接入力する

曜日
選んだ曜日だけ、その日のメニューに限れます。上のカレンダーに反映されます。

日 月 火 水 木 金 土

☐ 種目マスタの既定曜日を使う (上の曜日指定より優先)

備考

選択した0件を登録

実装済みフォームの説明用表示 (実データなし)

- 対象の傷害のリハビリ計画を開きます。
- キーワード・カテゴリ・Phaseなどで候補を絞ります。お気に入りや個人用メニューセットも利用できます。
- 種目を選び、期間や曜日など必要な項目を指定して追加します。追加後に用量・期間・対象が適切か確認します。

確認ポイント：コピーやセットは入力の出発点です。登録された用量を、そのまま全選手に適用しないでください。

07 S&Cのセッションを作る

開く場所：S&C 年間計画 → 計画 → セッション

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

S&C：セッションに種目を追加

変更なし ⌘ / Ctrl + Enter で保存

☐ 自分のお気に入りのみ

個人用メニューセット を開く

用途

S&C ▼

カテゴリ

すべて ▼

キーワード

追加する種目にチェック (0件)

該当する種目がありません。S&C 種目がまだ登録されていない場合は、種目マスタから追加してください。

選択中 0件 (絞り込み後も保持されます)

選んだ種目を追加

実装済みフォームの説明用表示 (実データなし)

1. S&C 年間計画から対象の計画を開き、週とセッションを選びます。まだない場合は計画を作成します。
2. セッションの種目追加で、用途・カテゴリ・キーワードなどを使って種目を選びます。
3. 追加後にセット数・回数・強度などを確認し、対象者に応じて調整します。コピーした内容も保存前に見直します。

確認ポイント：リハビリ計画とS&Cのセッションは別の記録です。編集している画面を確認してください。

08 お気に入り・個人用セットを使う

開く場所：種目マスタ → 個人用メニューセット

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

個人用メニューセット

+ 新しいセット

セットはまだありません。

セットを作成

セット名

種目の組み合わせを保存します。期間・実施量は計画への登録時に設定してください。既存の計画は変更されません。

選択中 0 / 50 種目

キーワード

例：足関節 モビリティ / SC001

名前・コード・用途・カテゴリ・部位・Phase・目的・実施方法・メモを検索。スペースで区切ると、すべての語を含む種目に絞れます。

用途

すべて

カテゴリ

すべて

部位

すべて

Phase

すべて

種別

すべて

☐ 自分のお気に入りのみ ☐ 選択済みのみ [検索条件をリセット](#)

検索結果 0 / 0 種目

条件に合う種目はありません。検索語や絞り込みを変更してください。

検索条件を変更・リセットしても、選択中の種目は解除されません。

セットを保存

実装済みフォームの説明用表示（実データなし）

- よく使う種目は星のボタンでお気に入りにします。スタッフ個人ごとの登録です。
- 個人用メニューセットで、よく使う種目の組み合わせに名前を付けて保存します。検索条件を使って候補を絞れます。
- リハビリ・S&Cの種目選択でセットを呼び出します。選択後の用量や期間は、対象に合わせて確認します。

確認ポイント：個人用セットは現在のチームごとの保存です。別のスタッフのセットとは共有されません。

2026-09-13 | teampulse2002.app/manual | 8 / 11

09 毎日の活動記録を確定する

開く場所：ホーム・カレンダー → 今日の活動記録 (Exposure)

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

ホーム：今日の活動記録

今日の活動記録 (Exposure)

疫学集計へ

直近14日：活動の有無が未確認・下書きの日 14 日
練習と試合をそれぞれ確認します。予定表にない活動も対象です。「未確認」は活動があったことを意味しません。休養・中止の日は「活動なし」で確認してください。

今日
練 未確認 / 試 未確認

09-12
練 未確認 / 試 未確認

09-11
練 未確認 / 試 未確認

09-10
練 未確認 / 試 未確認

09-09
練 未確認 / 試 未確認

09-08
練 未確認 / 試 未確認

09-07
練 未確認 / 試 未

日付 2026/09/13 ☐ ☒ 練習 ☐ 試合 ☐ 未確認

実際の参加人数と時間を入力してください。欠席者は含めません。
時間が異なる参加者は区分を追加（例：18人×90分、2人×45分）。同じ回の同じ選手は重複させず、午前・午後の活動は別区分にしてください。

参加区分	人数 (人)	実参加時間 (分)	
通常参加			外す

+ 参加時間の違う区分を追加

備考

人数と分数を入力すると自動計算します。未入力は0として集計しません。

下書き保存

確定前に確認

活動なし (休養・中止)

下書き・活動なしはAH・AEの合計に加えません。確定済みを下書きに戻すと、その分は集計から外れます。
14日より前の未登録日はこの件数に含まれません。日付を選んで確認できます。通知の自動送信は行いません。

実装済みフォームの説明用表示 (実データなし)

- 日付を選び、「練習」と「試合」をそれぞれ確認します。未確認は、活動があったという意味ではありません。
- 実際に参加した人数と時間を入力します。参加時間が違う人は別の区分に分け、同じ選手を重複計上しないようにします。
- 「確定前に確認」で内容を確認し、「確認した内容で確定」を押します。活動しなかった日は「活動なし (休養・中止)」を選びます。

確認ポイント：下書きのままではAH・AEの集計に加わりません。試合は実際の出場時間を入力し、ベンチのみの選手を含めません。

10 スタッフを招待・共有する

開く場所：設定 → このチームに招待する

TeamPulse / 説明用表示・実データなし

設定：このチームに招待する

メールアドレス 必須

表示名 必須

trainer@example.com

例) 山田 太郎

役割

閲覧のみ

招待メールを送ります。相手がメールで本人確認し、チームと権限を確認して承諾するまで所属は追加されません。

招待する

実装済みフォームの説明用表示（実データなし）

- 相手のメールアドレス・表示名を入力し、必要な権限だけを選びます。
- 「招待する」を押し、送信結果を確認します。相手にメールでの確認と参加承諾を進めてもらいます。
- 設定の利用者一覧で参加を確認します。選手向けのリハビリ共有は、対象の傷害の共有リンク機能で期限を確認して発行します。

確認ポイント：スタッフ招待と選手向け共有リンクは別機能です。共有リンクは知っている人が閲覧できるため、公開SNSなどには掲載しないでください。

11 困ったとき・毎日の終了確認

開く場所：エラー内容を確認 → 招待元へ相談

1. メール認証で失敗した場合は、最新のメールを一度だけ開きます。送信操作とリンクを開くブラウザをそろえ、通常・プライベート閲覧を混ぜないでください。再送を連打しないでください。
2. 保存できないときは、必須項目と画面のエラーを確認します。保存できたか不明なときは、一覧を確認してから再入力します。
3. 記録の対象・日付、活動記録の確定、共有先を確認して終了します。相談時は画面名・操作・エラー文を伝え、パスワードや認証リンク、選手の情報は送らないでください。

確認ポイント：第1弾は無料試行です。期間・利用人数・問い合わせ窓口は招待元の案内を確認してください。
有料利用へ自動移行する案内ではありません。